

コミュニケーションボード

ひつだん きぼう
筆談希望



にゅうじょうけん
●入場券がありません。

とど 届いていない

いさ わり 家に忘れた

な 無くした



投票所
入場券

ほんにんさま かくにん
ご本人様と確認
できれば、投票
できます。

じゅうご 住所 しめい 氏名 せいねんがつ 生年月日

住所
氏名
生年月日

こうほしや
●候補者が分かりません。



きさいだい
記載台に
しめいと けいじ
氏名等掲示が
あります。

候補者名	氏名等掲示
▲	▲
▲	▲
▲	▲

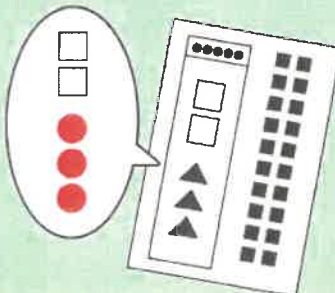
じ か
●字が書けません。



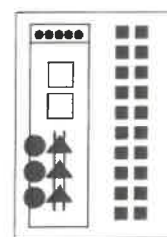
ほじょしや しよくいん
補助者(職員)が
だいひつ 代筆できます。



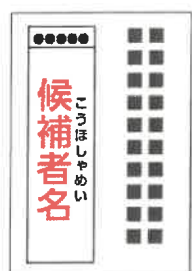
か まちが
●書き間違え
ました。



にじゅうせん
二重線で
ていせい
訂正してください。



か かた わ
●書き方が分かりません。



じ ちい よ
●字が小さくて読めません。



●トイレはありますか。トイレは…



あちらにあります。
あんない
ご案内します。

もう わけ
申し訳ありません。
トイレはありません。

わ
●分からないことが
あります。
そうだん
相談したいことが
あります。



ひつだんたいおう
筆談対応できます。



みみ
耳マーク



1. コミュニケーションボードって何ですか？

これは、投票に来られた方からの、よくある質問や依頼をイラストでまとめたものです。

文字や話し言葉が難しい方であっても、指さしてコミュニケーションをとることができます。



2. どこに設置すればよいですか？

ニーズのある人がすぐに気付くよう、
受付の机上や受付近くの壁に提示してください。
(耳マーク表示もセットで掲示してください。)



3. どうやって使うのですか？

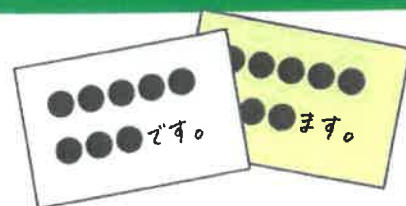
ボードを利用しそうな方が来たら、次のように行動してください。

- ① 筆談用の紙とペンを用意してから、目線を合わせつつ、ゆっくり話しかけてください。
- ② 分からないようでしたら、該当しそうなイラストを示し、「これですか？」と聞いてください。
(聞こえなくても、口の動きが参考になりますので、声を出してください。)
- ③ 利用者が指さしをしたら、質問や依頼を復唱して確認してください。
発音が不明瞭な方から質問された時も同様に、ボードの該当欄を示し、視線を合わせつつ、ゆっくり確認してください。
- ④ 胸を手のひらで軽くたたく仕草は「分かった」という意味の手話です。
うなずくだけの人もいます。



4. 筆談をするときに注意することは何ですか？

- ① 文章は、短文の「ですます調」で書いてください。
- ② 書き終わったら、書いた内容を身振り手振りを交えながら、
声を出して読んで伝えてください。



5. その他

こちらが伝えていた内容が、相手にうまく伝わっていないことがあります。
その後も様子を観察しててください。

